

ソフトもハードも快適な環境で 未来を担うけんせつ小町を

鬼塚電気工事株式会社

〒870-0930 大分県大分市津留1979番地1

◆業種：電気工事業 ◆従業員数：119人（男性98人・女性21人）

※令和4年8月1日時点



工務部と営業部の女性社員。異なる部署同意の社員が交流し、情報共有ができるような開かれた休憩スペースも特徴的。

女性活躍 推進宣言

宣言日：平成30年2月2日

- 現在、女性技術職増員中！
2027年までに女性技術職を10%以上にすることを目指します。
- 女性の育児休業取得率100%を維持し続けます。
- 出産・育児・介護などのライフイベントに柔軟に対応し、女性が定年まで安心して働ける職場環境を構築します。

入社後に全面バックアップで 技術者を育てる

1955年に創業し、電気工事や管工事、IT関連部門などを柱として事業を続けてきました。100年に1度と言われる自然災害に度々見舞われる昨今、地域課題である脱炭素により力を入れるため、消費エネルギー収支の実質ゼロを目指すZEB仕様の社屋を昨年新設。「エネルギーでつなぐマチ・ヒト・ミライ」を掲げ、地域の豊かな暮らしを支える企業を目指しています。

業務は技術職がメインになります。が、人材不足の課題を払拭するため、若い世代へ向けたブランディングとして県が主催する「クリエイティブ・プラットフォーム構築事業」に参加。そこで生まれた「プロジェクトONICO」の甲斐あってこの5年間で入社を希望する女性が増えました。建設業界では「けんせつ小町」という言葉も聞きますが、採用希望者は文系の女性も主。そこで入社後の教育を徹底し、現在は工務部と営業部で8名の女性技術者が活躍しています。社内での勉強会はもちろん、グループ学習に取り組みなど真面目に努力する人材



鬼塚電気工事株式会社
代表取締役社長 尾野 文俊 さん

ばかり。先輩に教わりながら資格の勉強に臨む光景も珍しくありません。資格取得者には月々の資格手当に反映し、また難易度の高い電気工事施工管理技士1級を取得すると報奨金を出すなど、会社全体で意識づくりを行っています。

快適に仕事に集中できる 環境が叶えられた新社屋

女性の若手技術者が増えたことで男社会であった現場の雰囲気や和やかに。書類関係の制作やCADを使う業務などは女性特有の能力を發揮

できているように思えます。社員の要望を取り入れ、新社屋には男女共に更衣室やシャワールームを完備し、各部署が集う休憩スペースも設けています。

ZEB仕様の空間は二重ガラス等で、断熱性や遮音性も高く空調も制御されています。またどの席からでも植物を望み、県産の杉材の机を配置するなど、ハードとソフト両面の快適性を追求して社員のモチベーションアップを図っています。

社会活動や趣味を通じ 自己実現を行う

現在女性の管理職はIT技術を専門とする1名で、母親の介護のため在宅勤務も取り入れながら業務に邁進しています。産休育休取得率も100%で、復職後は出勤時間を調整するなど、勤務スタイルは制度に縛られることなく一人ひとりの環境や意志に応じています。また男女ともに言えることですが、技術者は現場技術者と管理技術者への道があり、社員の適性や希望に寄り添う道を探るようになっています。

仕事を続けるうえで大切なのは報酬を得るだけではない自己実現のあり方。会社の方針としてもできるだけ社会活動に参加してもらい、趣味や生き甲斐をもつ社員を全面的にサポートしています。クリエイティブな力や自由な発想は必ず仕事にも活き、新しいパワーを生んでくれます。

取組内容

●新卒の女性正社員増により、女性正社員は5年間で15名増(6名⇒21名)、女性管理職は5年間で0名(0%)⇒1名(6.3%)となっている。●文系卒でも技術職としての採用実施(入社後勉強会⇒資格取得予定)。現場から離れた社員も現場で培った技術を活かし図面や書類作成できる部署へ配置するなど柔軟な働き方を実践。●新社屋には女性社員の意見も取り入れ、男女ともに更衣室、シャワー室を設置。休憩スペースも複数設置し、コミュニケーションのとりやすい職場環境を整備。